

能と狂言

鍔仙会
TESSENKAI

青山能

2025年1月29日(水)
午後6時30分開演(午後6時開場)
会場 鍔仙会能楽研修所

狂言

仏師

野村 裕基

能

白楽天

観世 淳夫



狂言 仏師

シテ すっぱ 野村 裕基
アド 田舎者 中村 修一

能 白楽天

前シテ 漁翁 観世 淳夫
後シテ 住吉明神
ツレ 漁夫 安藤 貴康
ワキ 白楽天 大日方 寛
ワキツレ 従者 野口 能弘
アイ 〃 野口 琢弘
末社 野村太一郎
笛 八反田 智子
小鼓 飯富 孔明
大鼓 原岡 一之
太鼓 金春惣右衛門
地頭 北浪 貴裕

仏師

御堂に納める仏像を買い求め、都へ仏師(仏像を作る職人)を探しに出た田舎者。往来で大声をあげて仏師を呼び歩く田舎者にすっぱ(詐欺師)が声を掛け、明日までに仏像を作ることを約束して別れる。

さて次の日、田舎者が約束の場所へ行くと、すっぱが面をつけて仏像になりすましている。しかし田舎者は仏像の印相(印を結んだ指の形)が気に入らぬと言ってはすっぱを呼び出し、何度も作り直させる。その度にすっぱは仏像と仏師の姿を入れ替わって…。

白楽天

日本の知恵を計れとの勅を受けた唐の詩人白楽天。肥前国松浦瀉の海上でしばし日本の様子を伺っていると、漁翁と漁夫が船に乗って現れる。日本の人々の楽しみを尋ねる白楽天に和歌を詠むと教える漁翁。唐では詩を吟ずるのだと言って白楽天が眼前の景色を漢詩に詠むと、漁翁はそれを見事に和歌に置き換えて詠む。驚く白楽天に日本では生きとし生けるものすべてが歌を詠むのだと教え、漁翁は消え失せてしまう。

実は漁翁は住吉明神の化現で、本来の神々しい姿を現すと舞を舞い、日本を従わせることを諦めて帰国するよう白楽天に勧める。やがて全国より錚々たる神々が現れ、音楽を奏して舞い遊び、神風を吹き起こすと白楽天の乗った船を唐土へと吹き戻すのだった。
和歌を巡る風流なやりとりを見せる前場と、後場の荘厳な舞とが見所の能。

〈午後8時45分頃終演予定〉

終演後に能楽小講座あり。
その日の演目を中心に、能楽師が初めての方にも分かりやすくお話し致します。

◎より詳しい解説を鑱仙会ホームページにて順次公開しております。
ご観能前には是非ご覧下さい。
※携帯電話等、音や光の出る機器の電源は予めお切り下さい。
※無許可の写真撮影、録音、録画は固くお断り致します。
※客席内での飲食はご遠慮下さい。

会場：鑱仙会能楽研修所(全自由席)

〈交通〉地下鉄表参道駅下車
(銀座線・千代田線・半蔵門線)
A4出口より徒歩3分
〒107-00062
東京都港区南青山4-21-29
TEL03-3401-2285

※駐車場はございませんので
お車での来場はご遠慮下さい。

入場料：一般4,500円

U25(25歳以下) 2,200円
ベ ン チー5,000円

回数券 定期公演青山能共通/5枚綴り
一般回数券 22,000円

U25(25歳以下)回数券 110,000円

※2025年度の定期公演・青山能でご利用頂けます。
ご予約受付中。詳しくは鑱仙会までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ・お申し込み：鑱仙会

電話 03-3401-2285(平日10~17時)
ホームページ <http://www.tessen.org>
予約受付開始：2024年10月15日(火) 10時、電話13時

鑱仙会定期公演〈2月〉予告

会場：観世能楽堂

2月14日(金) 午後6時開演

能 俊寛

平家転覆を謀った俊寛。その罪を赦す書状に俊寛の名はない。深い孤独と絶望。柴田

狂言 腰祈

山伏修行をした男が祖父の曲がった腰を人の毒に思い、祈りて直してやろうと…三宅 右近

能 殺生石

人に仇なし、遂にこの地で殺生石と化した妖狐はそれまでの経緯を語り始める。小早川 修

鑱仙会青山能〈3月〉予告

会場：鑱仙会能楽研修所

3月26日(水) 午後6時30分開演

狂言 貫智

夫婦喧嘩をして実家に帰った妻を迎える男。そこで夫が妻を連れ戻しに現れ…山本凜太郎

能 夕顔

怨霊に取り殺された夕顔は光源氏との東の間の惨い恋を追憶し清浄に舞を舞う。長山 桂三